

子供と一緒に考えよう 子宮頸がんは予防できる

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんで、「HPV(ヒトパピローマウイルス)」の感染が原因です。国内では、年間約15,000人が発症し、約3,500人が死亡していると言われています。区では、中学1年生の女子を対象に子宮頸がんの予防接種費用の助成を行います。この機会に、子宮頸がんについて学びましょう。

日時

6月20日(日) 10:00~12:00

講師

対馬ルリ子 先生

テレビ・本などのメディア
でおなじみの...

ウィミンズ・ウェルネス銀座クリニック院長

☆ 20代で子宮がんになった方の体験談も予定しています。

会場

杉並区立勤労福祉会館 ホール

杉並区桃井4-3-2

定員
申込

300名 (申込順で定員になり次第締め切り)

☆ 申し込みは電話又はFAX(住所・氏名・電話番号を明記)で健康推進課へ。

電話 03(3391)1015 FAX 03(3391)1927

対象

女子中学生の保護者・区民



講師プロフィール: 周産期学、ウィミンズヘルスが専門。弘前大学医学部卒業後、東京大学医学部産婦人科学教室入局、都立墨東病院周産期センター産婦人科医長などを経て、2002年にウィミンズ・ウェルネス銀座クリニックを開院。

2003年には、女性の心と体、社会とのかかわりを総合的に捉え、健康維持を助ける医療(女性外来)をすすめる会「女性医療ネットワーク」を設立、全国230名の女性外来医師・女性医療者と連携して活動している。

会場案内図などは裏面をご覧ください